

日本統合医療学会栃木県支部 栃木県統合医療協会

第7回セミナー「在宅医療と学会年次大会について」

近年、「統合医療」は、疾病治療を目的とした病院や診療所等の医療機関での活用(医療モデル)のみならず、疾病の予防や健康増進を目的に私たちの日常の暮らしの中で活用(社会モデル)されています。社会モデルを構築するために重要なものが「在宅医療」です。統合医療社会モデルは地域で生活者の生活の質をあげていくことが目的です。地域に出向き、生活者の生活の場で診療を行う在宅医療は、統合医療社会モデルに欠かせないものなのです。

7回目のセミナーでは、栃木県下野市で在宅療養支援診療所を開業している日本統合医療学会理事、鶴岡浩樹先生に在宅医療についてお話をうかがいます。その他、昨年12月の日本統合医療学会年次大会の報告をした後、本年12月に宇都宮で開催される年次大会のご案内をし、今後栃木県でどのように統合医療を推進するか、年次大会をどのように盛り上げるかについてディスカッションをいたします。多くのおみなさまのご参加、お待ちしております。

- 開催日時 2024年3月17日(日曜) 13:00~16:30
- 場所 MOA 会館栃木 (栃木県宇都宮市元今泉 4 丁目 18-13)
- 主催 日本統合医療学会栃木県支部、栃木県統合医療協会
- 参加費 無料
- 申込・問合せ :セミナー事務局 imj.tochigi2019@gmail.com
- スケジュール
 - 13:00~13:10 開会・趣旨説明
 - 13:10~13:50 日本統合医療学会、2023年大会報告
内田誠也(MOA 健康科学センター主任研究員)
鍋木孝昭(栃木県統合医療協会 代表幹事)
 - 13:50~15:10 在宅医療について 鶴岡浩樹(つるかめ診療所、日本統合医療学会理事)
 - 14:50~15:00 休憩
 - 15:00~15:30 日本統合医療学会、2024年大会について 鶴岡浩樹(2024年大会長)
 - 15:30~16:20 パネルディスカッション「栃木で統合医療を広めるために」
 - 16:20~16:30 事務連絡・閉会

zoomでも参加が可能です。予約なしでも参加できますが、セミナー事務局までzoomで参加する旨お名前を添えてご連絡いただきますようお願いいたします

zoom : <https://us02web.zoom.us/j/86469011381>

(ミーティングID 864 6901 1381)